

SpicyLibra2024 ver12.0 主要機能一覧

1. 管理・基本機能

- JOB (プロジェクト) フォルダー作成
- 処理関連ファイルパス設定
- データ項目・テンプレートフレームマッピング
- JOB 定義ファイル保存・読み込み
- ホットフォルダー (フォルダー監視)
- InDesign プラグインによるフレーム名設定

2. 入力

- CSV ファイル ● TAB 区切りファイル
 - XML ファイル (表互換形式の Well-FormedXML)
 - EXCEL97 ~ 2010 データ (.xls, .xlsx, .xlsb, .xlsm)
 - ACCESS2000 ~ 2010 テーブルデータ (.mdb, .accdb)
 - 最大 5 項目複製
- 文字エンコードは Shift-JIS、UNICODE (BOM 付)。

3. 出力

- InDesign ドキュメント (.indd)
- PDF・インタラクティブ PDF ファイル (PDF のドキュメントとは別のフォルダーへの出力可能)
- EPS/JPEG (頁分割) ● HTML/EPUB ファイル
- Watermark 設定 ● プリントアウト (ページ毎、全頁一括) 同時出力指定可 (一部は不可の組み合わせがあります)。

4. 処理制限

- 処理データ項目: 最大 100 項目
- 項目複製: 最大 5 項目
- 定義可能テンプレート頁数: 2 頁
- マスター頁数: InDesign の許可する最大数
- 頁あたりフレームセット数: 99 フレームセット

5. 頁処理

- 出力ドキュメントの頁分割 (分割ページ数指定)
- 開始ノンブル指定 ● 単頁・見開き (2 頁) 処理
- 強制改頁、マスター切替え ● ブック作成

6. 強制改頁

- 文字列不一致 (前レコード同一項目・特定文字列比較)
 - 数字桁不一致 (数字列の特定桁を前レコードと比較)
- 強制改頁以降に適用するマスターを設定可能。

7. 文字列挿入

- 単純挿入
 - ・ プレーン文字列挿入 (パラメータの設定で段落・文字スタイルの指定などが可能)
 - ・ **SpicyTag** 文字列挿入 (InDesign の組版機能の多くをタグにて指定可能)
 - ・ 固定データ付加 (前置、後置、別項目付加)、常時鼠入、Eメール挿入 (データ中に @ がない場合に文字列付加)
 - ・ データ先頭文字列削除
- 人名字取
 - ・ 標準 (5・7 字取、字間固定。モノ・グループルビ可能)
 - ・ カスタム (5~9 字取、字間はユーザー定義にて可変。モノ・グループルビ、CID 入力・異体字の設定可能)
- 数字桁どり (算用数字、漢数字)
- 数字フラグ (数値により、挿入文字列・アセットの選択候補から条件に合致するものを挿入します。オブジェクトスタイルの選択適用も可能)。フラグで指定された番号の別

項目挿入

- 柱 (先頭、末尾、先頭一末尾、全件)
- 住所漢数字変換 ● 漢数字変換
- 郵便枠 (盾組・横組、数字分割)
- 数値発生 (ナンバリング) ● 日付発生
- NW7/Code39/ITF バーコード (フォントにて表示)
- 郵便カスタマバーコード (個別番号、特別代表番号対応)

8. 外字・サロゲートペア文字対応

- カスタム・標準人名字取において、外字 (UNICODE 私有領域文字) のフォントを指定の外字フォントに自動変換
- UNICODE 変換テーブルにて、2 バイトの UTF-16 に加え、4 バイトのサロゲートペア文字への変換に対応

9. テキストファイル流し込み

- プレーンテキストファイル
 - InDesignTAG ファイル
- グリッドフォーマットの適用・不適用選択可能。

10. 文字差込

- テンプレートファイル中に貼り込まれたテキストのプレースホルダー文字列を置換。
 - テキストファイルを流し込む際に、ファイル中に記述されたプレースホルダー文字列を置換
 - パステキスト中のプレースホルダー文字列を置換。
- パステキストは 1 個、その他は 30 個のプレースホルダーが設定可能。

11. 表

- 通常表: 表セルに 1 項目中に記述されたデータを区切り文字で分割し、順番に文字列、画像、アセットを挿入
- 積み木表: 表セルとデータ項目をマッピングして文字列、画像を挿入。未挿入行の削除指定が可能。テンプレート中に設定されているプレースホルダー文字列の置換。前置・後置文字列付加 (常時挿入、Eメール挿入)
- 連続表: 1 頁用データレコードすべてを 1 つのフレーム内の表にマッピングして挿入。入力データの行列変換が可能

12. 画像挿入

- 単純画像挿入。画像フィット (比例縮小、センター、均等、内容にフィット、フレームにフィット、比例縮小後センター) の指定が可能
- dxf ファイル挿入 (Illustrator を使用し、dxf ファイルを JPEG に変換しての貼込み)
- 2次元バーコード: QR/MicroQR コード
- 1次元バーコード: JAN8/13、NW7、CODE39、CODE128(A/B/C)、コンビニ料金収納代行 (EAN-128)、GS1-128、GS1 DataBar (Standard/Truncated/Limited/Stacked/Stacked Omnidirectional)、ISBN 書籍 / 定期刊行物バーコード
- イメージバリアブル (Illustrator・Photoshop にて入力文字列を画像に埋め込み加工し、フレームに貼込み)
- グラフ (Illustrator にてグラフを作成し貼込み)
- TeX (数式・化学式など TeX テキストを EPS 画像に変換し貼込み)

13. テキスト・画像同時挿入

- 画像フレーム内に画像を挿入し、同時に画像フレームのパスにテキストを挿入

14. オブジェクトの変形制御

- テンプレートに貼り込み済みのテキスト・画像フレームあるいはバリアブル挿入画像を変形 (回転、削除) 制御

15. くし刺面付け

- 複数のテキストフレームに対して、異形式のくし刺しナンバリング

16. PDF 面付け

- 平閉じ 4, 8, 16, 32, 64 面
- 1 つの PDF ファイル内の連続ページを面付け
- EPS/JPEG 画像 (1 頁 1 ファイル) を指定頁面付け

17. あふれ・アンダーフロー処理

- あふれ処理①: 30%まで最小 1%刻みで、扁平をかけて追込む (ステップは 1~10%の間)。その後、あふれている場合には、文字サイズ、行間を縮小しての追込む
- あふれ処理②: 段落を 1 行に収める段落追込み
- あふれ処理③: 次ページの同一フレームに追い出す
- アンダーフロー処理: テキストフレームを内容に合わせ縮小 (1 段組み)

18. 各種テーブル編集

- 個別郵便番号、UNICODE 変換、住所や縦組文字変換、属性変更、カスタム人名字取、段落スタイル、実体参照テーブルの作成・編集
- PDF 面付け基本テーブルの作成・編集
- TeX データ処理環境設定 (TeX データをフレームに埋め込むので、付属の TeX エディタにて編集することが可能)

19. ユーティリティ

- 数字半角・カナ揃え ● 敬称挿入
- 検索文字列挿入 (検索文字に一致した場合に指定の文字列を挿入)
- 正規表現文字列挿入・抽出 (正規表現にて置換等実行)
- 単純文字列挿入置換
- 項目処理 (項目の追加、削除、分割、結合、複写)
- 行処理 (行削除、行抽出、行複写、同業処理)
- 並び替え (最大 3 項目までを対象に、昇順・降順にてレコードの並び替え)
- 通常ファイル処理 (CSV ファイルの結合・分割)
- PDF ファイル処理 (PDF ファイルのページ分割と結合)
- ファイル形式変換 (EXCEL->CSV などファイル形式の変換)
- PDF ウォーターマーク (PDF ファイルに、テキストあるいは画像をウォーターマークとして挿入し、同時にファイルに対するパスワードの設定も可能)
- PDF 画像変換 (Illustrator を利用し、PDF ファイルから SVG/Photoshop/EPS/JPEG に変換)
- 外字処理 (データ中の外字文字を SpicyTag で囲む、私用領域変換テーブルを利用したコード変換、等)

動作環境

O S: Windows 10/11(.NET4.8 以上、64 ビット)
CPU: Intel i5/i7/i9 同等以上推奨
メモリー: 2G 以上推奨
H D: 60G 以上空き容量
DTP: Adobe InDesign2024(64 ビット)

選 択: Access DataBase Engine 2010、Adobe Illustrator2024、Photoshop2022
TeX 環境 (latex, dvipout など)

SpicyTag とは

InDesign の有する各種スタイル設定や、ルビ、上・下付き、割注、アンカーオブジェクト (画像、テキスト)、下線、分禁、フォント (書体、文字サイズ、文字色)、異体字・CID コード指定などの文字組指定や、囲み罫、文字合成などといった InDesign がない組版機能を XML ライクなタグを使用し、豊饒な文字修飾を可能とするものです。